

## 砧南中学校の教育 重点目標の考え方

【重点目標】 急激に変化する社会の中で、生徒一人一人が社会の担い手として自らが課題に向き合い、判断して行動し、それぞれが思い描く未来を実現するために

### 本校の現状や背景

- ・ 学力調査結果
- ・ 生徒の希望する進路実現
- ・ 地域や保護者の意見や要望
- ・ 教員自身の授業力向上

- ・ AI時代こそ必要な感性と創造性
- ・ 未来を切り拓くための強さや柔軟さなどの心の育成
- ・ 多様性の時代に必要な心や態度
- ・ 地域や保護者の願い
- ・ 生徒指導上の課題の根底

- ・ 心身ともに健全、健康な生徒
- ・ 体力テストの結果、体力向上
- ・ 普遍的に必要な規範意識、授業規律、おちついた生活
- ・ いじめ、不登校の事態
- ・ 支援に必要な生徒の実態
- ・ 感染症対策

### 重点目標の考え方

#### 【1】「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力」等の育成

- ・ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ・ 指導と評価の一体化、妥当性・信頼性のある学習評価
- ・ 各教科の「見方・考え方」を働かせる場面を重視した授業
- ・ 「教科等を学ぶ意義」「学びの深まり」「学んだことによる自己の成長」を実感できる取組
- ・ 自ら課題を発見し、課題解決のための「探究のプロセス」を繰り返し、発展させ、学習内容や学び方を取得、多様な考えを受容し、より深い学びに向かう教育
- ・ 教育DXの推進による、生徒個々の学習状況に応じた「個別最適な学び」の充実

#### 【2】「自他を認め、感性と創造性を育む教育」の充実

- ・ 全ての生徒が自分の大切さとともに他の人の大切さを認め、権利と義務、自由と責任についての認識を深め、公共心や自立心をもつことができる人権教育
- ・ 生徒が実感を伴いながら学ぶことを通して、自己肯定感や、他者理解、協調性や忍耐力等の「非認知能力」を育成
- ・ 社会的・職業的自立に向けて自己の役割や将来の生き方、働き方について具体的に考え、未来を切り拓いていけるよう、地域や外部機関と連携したキャリア教育を推進

#### 【3】「心と身体を大切に、たくましく未来を切り拓く素地を養う教育」の充実

- ・ 体力向上や健やかな身体づくり、心身の健康と食に対する正しい知識を身につける取組の推進。
- ・ いじめや様々な問題行動、不登校等の未然防止、早期対応、解決に向けた校内体制整備
- ・ 全ての生徒にとって学校が安全・安心で、魅力ある場となるよう「居場所づくり」「絆づくり」の取組を充実
- ・ 一人ひとりに寄り添い、ICTの活用や関係諸機関等との連携による支援体制を確立、ニーズに応じた支援を実施
- ・ 不登校生徒の状況に応じ、ICTの活用や関係諸機関等との連携による支援体制を確立、多様な教育の機会を保障

様々な人との関わりや体験的な活動による  
実感を伴う学びと自己実現を重視

教育DXとデジタルリテラシー、  
デジタルシチズンシップ教育の推進  
(校内研究)

本校の系統的・横断的取組  
(カリキュラム・マネジメント)